

市のごみ排出量・資源物回収量 5月

※ () は前月比 ※5月25日現在人口 64,539人
 ※排出量とは常総環境センターへ搬入されたごみ量を示す

種類	排出量・回収量	昨年同月	1人1日 当たり
ごみ	可燃 1,213.56 t (+ 78.08 t)	1,173.61 t	607 g (+ 21 g)
	不燃 173.74 t (+ 1.43 t)	179.38 t	87 g (▲ 2 g)
	粗大 33.02 t (▲ 10.66 t)	35.41 t	17 g (▲ 6 g)
資源物	新聞 5.48 t (▲ 1.12 t)	5.99 t	3 g (± 0 g)
	雑誌 57.20 t (▲ 8.17 t)	58.34 t	29 g (▲ 5 g)
	ダンボール 34.86 t (▲ 1.85 t)	35.25 t	17 g (▲ 2 g)
	古着・布類 21.69 t (+ 3.00 t)	23.65 t	11 g (+ 1 g)
	缶 13.72 t (+ 3.40 t)	11.38 t	7 g (+ 2 g)
	ビン 33.67 t (▲ 4.52 t)	35.32 t	17 g (▲ 3 g)
	ペットボトル 14.59 t (+ 5.24 t)	15.15 t	7 g (+ 2 g)
	プラ容器 28.95 t (▲ 5.58 t)	37.52 t	14 g (▲ 4 g)

可燃ごみの排出量が、2か月連続で増えています。これから生ごみが増える季節になります。生ごみの水きりにご協力をお願いします。

守谷市市民公益活動助成金
平成26年度第2回募集開始!

●問合せ先 市役所市民協働推進課 内線 132
市民活動支援センター ☎ 46-3370

守谷市市民公益活動助成金交付制度は、市民公益活動団体が自発的に行う公益性の高い市民活動について資金面から支援し、その「創出・継続・発展」を促進するための制度です。

現在実施している公益事業の発展を目指す団体の方、または新たに公益事業を立ち上げようという皆さん、ぜひご応募ください。

*対象となる経費等には条件がありますので、まずはお問い合わせください。

▶助成金の特徴

- ・9月から実施する事業の費用に充てられます!
- ・活動実績がなくても応募できます!

▶助成対象事業

次の①～⑤全てに該当する事業

- ①団体自らが新たに行う事業または既存の事業を拡大・発展させる事業
- ②市内で行われる事業
- ③団体の構成員のみを対象としない事業
- ④実施期間が9月～平成27年3月31日の事業
- ⑤国、地方公共団体等の公的機関から他に補助金等を受けていない事業

▶応募資格

- ・市内に活動拠点があり、構成員が5人以上で、市内在住・在勤・在学者が含まれる団体
- ・事業実施に係る計画および収支予算決算を示すことができる
- ・行政機関が事務局となっていない

▶助成金額・回数

1事業につき上限20万円(年1回に限る)

▶申請方法

申請書に事業計画書・事業収支予算書・団体概要書・会員名簿を必要部数添付し、8月8日(金)までに郵送または窓口で提出(可能な場合はデータも別途提出)

*募集要項および提出書類様式は、窓口で配布、または市ホームページからダウンロード可。

▶提出先 市役所市民協働推進課

〒302-0198 守谷市大柏 950-1

内線 132 ☎ 45-6526

☒ kyoudou@city.moriya.ibaraki.jp

みんなが楽しく夏を過ごすための
夏の「電気の手な使い」を
冷蔵庫編

- 設定温度の再確認を
食品の入れ具合に応じて、設定温度が「強」の場合は「中(標準)」にする
- 扉の開閉は短く、少なく
普段から冷蔵庫の中は整理整頓し、ムダな開閉を減らす
- できるだけ放熱スペースを
冷蔵庫の上には物を置かず、周りに隙間を空ける

整理整頓し、
ムダな開閉は
減らしましょう!

